

NASC キャンボールRUN 2013 イベント報告書

開催日:2013年10月26日
開催地:長野県内200km
天候:晴れ 15℃

レポート:NASC 事務局 中島



イベントレポート

■「NASCキャンボール RUN」は本格的なモータースポーツイベントとして開催、 WRCラリー方式でコース上に10ヶ所のSSタイムアタック スペシャルステージを設定。

■NASC キャンボールRUNは 今までなかった本格的な「WRC RALLY方式」のタイムアタックイベントとして開催されました。
内容はラリースタート前に順番を決める為、スーパーSSを大町チャレンジフィールドコースで行いRALLYスタートゼッケンを決定
13:00ラリー区間(移動期間はすべて交通法の枠内で移動)がスタートしSS3林道コースに到着ここからは1分間隔でのタイムアタックスタート
このコースはすべてダートの登り、続くSS4はオール舗装の下り7km、SS5～SS10まで林道のコースを走行しゴールの大町チャレンジフィールドに戻る
200km設定。
途中から夜間走行に入り前日の台風の影響で予想以上にコースが荒れている中、霧が出始め視界が利かない中でのハードな夜間走行が課せられた
そして10:00全車無事にゴールし第一回のキャンボールRUNは終了しました。

* 第2回は2014年2月に「キャンボールRUN スノーステージ」として限定20台で開催予定！！

